平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

	す 変 市	業名	風越登山マラソン大会事業	会計		会計	事業No.	73	3 1	施策順No.	26-007
1	尹 7万 尹	未口			政策·重点		予算科目		10-6-1-11-8		
	政	策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり				課等:	名 生	:涯学	習・ス	ポーツ課
	施	策	26 スポーツの振興	事業期間	開始	S23	終了				

1 事業の目的

		市民											
	対象	具体的な数値で表すと(対象指標)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	といえば達し成した。				
事業の目	誰、何に	住民基本台帳登録者数:人	107938	106630	105691	105036	107000	C:どちらか といえばで きてない D:ほとんど					
かは「対 象」を「意													
図」した状態にする		マラソンやランニング、ウォーキングをする市民を増やすことにより、市民スポーツを振興する。											
ことです	意図	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	9年度 実績	20年度 実績	21年度 実績	22年度 目標	22年度 実績	23年度 目標	目標達成度				
	対象を どう変 えるか	市民参加者数:人 (特記 H19は大雨注意報発令により競技中止)	356	326	342	335	348	340	Α				
	SW 80 18												
224年度の目標達成度 に対する振り返り [政策的事業のみ評 256回を数える歴史のある大会で、今回も目標を上回る多くの市民参加があり、スポーツ振興の点で十分な成果があった。													

2 手段(具体的な取り組み内容)

- ・飯田市のシンボル「風越山」を市民にアピールするとともに、市民の体力向上に繋げる山岳マラソン大会として昭和23年に第1回大会を開催。第 40回大会(昭和63年)を開催後交通状況の変更もあり、平成6年まで大会を中断した。平成7年に伝統ある大会再開を望む声から第41回風越登 山マラソン大会を再開した。
- ・大会のコースは、登山マラソンの部は白山社コース・虚空蔵山コース・石灯籠コースがあり、その他にみんなで走ろうの部として市内コースを設 定している。

- **事業の制度**(仕組み)説明
 ・登山マラソンの部参加者の応援を兼ねたウォーキングとして第49回大会(平成15年)からは虚空蔵山ウォーキングを実施。第51回大会(平成17年)からは自山社奥宮本殿の大修理完成を記念し自山社ウォーキングを実施(H21第55回大会まで)。
 ・全国から風越登山マラソン大会の参加者を募り、体育の日に開催している。H22第56回大会からインターネットでの受付を開始し参加者の増加 を図っている。
 - ・市内企業商店等の協賛により抽選会を実施し参加者の楽しめる大会を目指している。

	PF1正未向内寺の伽貝により加送会で大地し参加者の未じめる八会で自由している。					
	事業内容	名称	活動量·単位			
22年度 事業内容	1 56回大会として10月11日に大会を実施。大会の企画運営業務	1大会参加者数:人	1 616人			
23年度 実施計画	1 57回大会として10月体育の日に大会を実施。大会の企画運営業務	1大会参加者数:人	1 530人			

3 事業コスト

	T-77-71	_		_		
	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額		
, I	_姓 国庫支出金					
	定 県支出金				特定財	
	財 起 債				源内部補	
書	その他				訳、補 足事項	
^ -	一般財源	1, 050	1, 050	1, 050		
	計 (A)	1, 050	1, 050	1, 050		
ī	正規職員所要時間		450			
E	臨時職員等所要時間					
	人件費計 (B)		1, 609			
	トータルコスト A	.+B	2, 659			

4 事業に対する市民や議会の意見

毎年の反省会で万一の事故への対応が不安との意見がある。体協加盟スポーツ団体の動員が大変との意見がある。 50回を1つの区切として実施してきたが、実行委員会では今後続けていくべき事業との意見であり継続している。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革 の取組区分	【記載不要】	具体的な 取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比 べての効果額 (千円)	【記載不要】	効果額説明(算 出根拠)、特殊要 因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4	年間σ	取組	評価(総括)		
上位の 施策への 結びつき		意の目	①いつでも誰でもどこでも気軽にスポーツに親しむ。②競技力が向上する。	施策の成果指標とはムトス・指標	日常的にウォーキングやスポーツに取り組んでいる市民 (成人)の割合:%
この事務事業は施策の目的	4年間の振 り返り 業 的		風越登山マラソン大会は、高低差のある厳しい大会としてく うの部を設け、体力に応じた参加コースを設定している。 長品 ングやウォーキングに親しむきっかけとなっている。		
達成にどのように貢献しま たか	後期	に向課題	登山マラソンの部では、厳しいコースであるが県外からの参増加が課題となってくる。また、市民による運営スタッフ体制		
この事務事業の成果を向し	り返 E L	間の振り	毎年大会終了後、各コースの参加状況・タイム等を分析し にも努め、市内で行われるマラソン大会等で事前周知チラシ		
させるために のような工夫 してきました;	を か 後期		小中学生の参加の増加。 市民運営スタッフの比率を高め、市民の大会である意識付に	けを行う。	
コストを削減 るためにどの	り返す	間の振	スタート会場・ゴール会場の設備について見直しを行いコ を図ってきた。	スト削減を行って	てきた。 参加記念品についても品物を固定し、費用の削減
ような工夫を てきましたか	後期	に向課題	大会の安全確保のため、登山マラソンコース上に看護士の)配置を行うなど	、安全確保の経費が必要となってきている。
受益者負担(程度、市が関	り返	間の振り	登山マラゾンの参加費は3,000円(大人)〜500円(小学生) ては、登山道を走る大会であり、安全確保等の面で市の関与		
年度、川がほ 与する程度に 適切でしたが	後期	に向課題	参加費については、見直し後7年を経過しているため、他 増加させ、市の関与については、安全確保など民間団体等		
多様な主体の発揮状況 ①その主体は どのような役害 たしましたか。	の振り 連載で、 調を果		飯伊陸上競技協会・(財)飯田市体育協会・飯田長姫ライス 丸山享保会生産森林組合の協力を得ると共に、市内各高杉 ての協力を得ている。競技の運営については、飯伊陸上競:	を運動部員及び!	丸山まちづくり委員会生活安全委員会にコース誘導員とし
②その主体が 発揮するため! 政はどのような かけをしてきま か、又は、配慮 ましたか)	こ、行 い働き にした 記してき	後期に向けた課題	大会参加者の募集開始前に、飯伊陸上競技協会との打ち に望んでいる。(財)飯田市体育協会には、会場での接待や んでいる。 競技の運営は専門的知識も必要であり、今後とも綿密な打	誘導員の確保を	とお願いしているが、意見要望等聞きながら大会運営に望
	り返	間の振	登山道を走る危険を伴う大会のためコースの確認等に配成 会直前の台風通過による倒木発生等の事例もあり、天候に2		地元丸山享保会の協力によりコース整備を行ってきた。 大 のため地元の協力を得る事が必要である。
全体を通じて	後期	に向課題	「風越(かざこし) 登山マラソン」に名称変更をし、風越山を タッフなど市民を巻き込んだ事業展開を進めていく時期にき		ノン、ウォーキングを楽しむ大会にするため、参加者やス
- 5414	. Г.ж. го	. FAL	単1の間核の確認		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか ない 対象や意図を修正する必要はありますか ない 成果指標や指標値を修正する必要はありますか

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画